

公開収録一般参加者募集のお知らせ

2018年6月4日(月)

東京大学駒場キャンパス  
21KOMCEE East 2階  
K214教室にて

(17時30分開場) **18:00-20:00**

先着順・事前申込制・入場無料

定員90名

【申込受付】(どなたでも申込できます)

5月11日9時～6月3日9時まで

※本イベントは、現代作家アーカイブ構築のためのインタビュー収録を公開で行うものです。当日の様子は撮影され、映像はインターネット等で公開される予定です。映像に関する権利はすべて飯田橋文学会に帰属し、個人の映像の削除等のご依頼にはお答えできません。また、当日の質疑応答の時間は限られているため、質問の数を制限させていただく可能性がございます。以上ご了承のうえ、参加をお申し込みください。

申込ホームページ

<http://iibungaku.com/news/15.php>



※勉強会関係の学生、出版、メディア関係の方は、上記の申込フォームからではなく、[takeda@boz.c.u-tokyo.ac.jp](mailto:takeda@boz.c.u-tokyo.ac.jp)までご連絡ください。

事前読書会のお知らせ

堀江敏幸自選の3作の読書会を開催します。参加希望の方は[takeda@boz.c.u-tokyo.ac.jp](mailto:takeda@boz.c.u-tokyo.ac.jp)へご連絡ください。

2018年5月28日(日)

東京大学駒場キャンパス18号館4階

コラボレーションルーム4にて

**18:00-20:00**

【聞き手】都甲幸治 (翻訳家・早稲田大学教授)

(小説家・早稲田大学教授)

# 堀江敏幸

〈現代作家アーカイヴ〉by 飯田橋文学会  
文学インタビュー第15回

堀江敏幸自選の代表作

『雪沼とその周辺』  
(2003)

『魔法の石板』  
(2003)

『河岸忘日抄』  
(2005)

※収録当日は、これらの作品を軸に作家が語ります  
ぜひ、ご一読のうえでのご参加をお薦めします



©中野義樹

## 飯田橋文学会〈現代作家アーカイヴ〉とは？ 平野啓一郎(作家・飯田橋文学会)

本プロジェクトでは、現在活躍中の作家を毎回一人ゲストに招き、自らの代表作を三作選んでもらった上で、創作活動の全般について、インタビューを通じて語ってもらいます。

読者にとっては、その作家の何をまず読むべきか、また作品相互をどう関連づけるべきかを知る、格好のヒントとなるでしょう。

インタビューは、公開収録によって映像化され、原則的にすべて英訳字幕を付されて、ネット上に公開されます。

国内外の多くの文学ファンにとって、貴重なアーカイヴとなることを期待しています。

お問合せ: [takeda@boz.c.u-tokyo.ac.jp](mailto:takeda@boz.c.u-tokyo.ac.jp)